



かしこく・やさしく・たくましく

西中野

平成30年度 10月(484)号
平成30年10月5日
中野区立西中野小学校
校長 岡本 賢二

西中野の熱気・本気・元気

校長 岡本 賢二



小雨にも関わらず、多くのご来賓、保護者、地域の皆様が朝早くから本校の運動会に駆けつけてくださいました。午前での中断を余儀なくされましたが、限られた時間の中で多くの皆様に自分の姿を見てもらいたいと、かえって子どもたちは集中しました。3・4年生が早速、「はねこ」の熱い踊りで会場をピリッと引き締めました。続く1・2年生は「やってみよう～みんながヒーロー」のフラッグダンス、元気いっぱいの声と演技で運動会を盛り上げ、「鼓笛パレード」の5・6年生は、音出しもままならない状況で質の高い演奏と動きで高学年の誇りを見せつけました。短距離走やリレー種目では、真剣な眼差しが印象的でした。運動会の大切な中心種目である「走る」運動を真剣



に行うこと、本気でゴールを目指す姿を見ていただくことが何より価値のあることだと考えます。本校の卒業生であるスペシャルゲストの多胡先生はボランティアで参加してくださり、本物のラジオ体操で熱気あふれる運動会に花を添えてくださいました。会場撤収では、砂だらけのパイプ椅子を雑巾で拭いてくださる多くの保護者の方々の姿がありました。ありがたいことです。



延期になった団体競技・全校競技は3日(水)に実施し、最後の最後まで競い合うことの楽しさを子どもたちに味わわせることができました。多くの方々にご参観いただいたことが子どもたちの励みになりました。あたたかいコンパクト・スクールのよさが随所に見られました。ありがとうございました。

運動会という行事をとおして、本校が【とにかく明るく元気な学校】【一人ひとりが大切にされ、どの子どもも活躍できる学校】であることを分かっていただけだものと思います。子どもたちは、また一つ成長できました。雨の中での決行にご理解くださり、様々なご支援をいただいたことに心から感謝申し上げます。

十月の生活目標 「話をしっかり聞こう」

生活指導部

全校朝会や運動会の練習、運動会当日、目が話をしてしている先生や代表の児童、来賓の方々の方をきちんと向き、しっかり話を聞いている子がたくさんいました。話をしている側も聞き手が自分の方を見てくれていると非常に話がしやすいです。

話がしっかり聞いていると、活動内容や、気を付けなければいけないこと、持ち物などがきちんと伝わり、次の活動がスムーズに実施できます。

また、話をしっかり聞いてもらえると話をして側安心感にもつながります。ご家庭でも、子どもたちの話は、目をみながらしっかりと聞いてあげ、心の安定につながってください。

週の始めは、上履き忘れの児童が目立ちます。前日の夜に保護者の方と一緒に持ち物や提出物の確認をし、登校時に一言、声をかけていただければ助かります。

保健目標 「目を大切にしよう」

給食目標

「好き嫌いをなく食べよう」